



## ◆ 意思の尊重

3月下旬、ニュースで大きく取り上げられた「人工呼吸器取り外し問題」と「北陸で初の脳死下での臓器提供」。臓器を提供された方は生前から臓器提供意思表示カードに提供の意思を示しておられ、ご家族の同意のもと、多くのスタッフがかかわり、その意思は尊重されました。人工呼吸器取り外し問題については、「生前、本人が望んでいた。」「長い間苦しむのを家族としてみていられなかった。」と、いろいろ証言が把握されつつも、本人の意思については、書面で残されていませんでした。

従来「死」については、議論されること自体タブー視されていた。もし、書面での本人の意思が確認できていれば、こんなにも問題にはならなかったはずです。いざというときにどうしたか「意思表示」しておくことは、選択を迫られた家族にとっては心のよりどころになります。献眼登録もそのひとつです。

登録されている方は、登録カードをお持ちですか？登録していることをご家族はご存知ですか？お元気な今だからこそ、一度ご家族で話し合っていたいただきたいと思います。

### <3月の事業実績の概要>

● 献眼登録者数	8名
累計	18,746名
● 献眼者数	0名
累計	3名
● 寄付金収入	1,005,000円
累計	1,106,000円
● 賛助会費収入	42,000円
累計	178,000円
● 助成金収入	1,250,000円
累計	1,250,000円
● 募金収入	0円
累計	55,900円

### ■ 東海北陸ブロック連絡協議会が開催されました。

去る3月3日、石川県において東海北陸ブロック連絡協議会が開催されました。ブロック内の6バンクが集まり、各バンクでの啓発活動について検討、意見交換を行いました。

### ■ 協同組合とやまオムニパーク様より寄付金を頂きました。

去る3月11日、富山第一ホテルにおいて、協同組合の発足20周年を記念して、当バンクへご寄付を頂きました。オムニパーク源理事長より目録の贈呈が行われ、当高田理事長から、感謝状の伝達を行いました。

### ■ 富山ちゅうりっぷライオンズクラブより寄付金を頂きました。

3月17日、富山第一ホテルにて富山ちゅうりっぷライオンズクラブ認証10周年の記念式典が開催され、記念アクティビティーとして、ご寄付を頂きました。岡本常務理事より大塚会長へ感謝状の伝達を行いました。

### ■ 助成金・賛助会費・寄付金（3/1～3/31 現在）敬称略

賛助会費(個人会員)

水野吉弥・南雲寛一・石橋忠之・谷崎成男・青山 嵩

五十田昭一・瀬川憲一・田林 修一 (富山平成 LC8 名)

今村義和・上瀬豊則・河島早苗・高木 久・宇波喜久男・吉森輝夫

寄付金

協同組合とやまオムニパーク

300,000円

匿名希望

700,000円

とやまちゅうりっぷライオンズクラブ

50,000円

### 賛助会員

口座引落申込みの皆様

平成18年度の賛助会費は4月12日にご指定の口座から引き落とさせていただきますのでよろしくお願いたします。

### <4月の予定>

- 5日 石川県知事より院内移植コーディネーターへ委嘱状の交付が行われます。(県庁大ホール)
- 13日 富山雷鳥ライオンズクラブ例会にて講演(大黒副理事長)
- 20日 富山県アイバンク理事会開催(サンシップとやま)